

第 147 回 オセアニア分割とアメリカ地域

1 オセアニア地域の分割

- ・オーストラリア・ニュージーランド・南太平洋における島々を合わせて（ ）といい、この地域にもヨーロッパ諸国が進出した。

☆（ ）（1901～2025 年現在）

- ・オーストラリアには、先住民の（ ）が居住していた。
→18 世紀、イギリスの探検家（ ）が探検し、イギリス領を宣言した。
→当初は流刑地だったが、1851 年に金鉱が発見されゴールドラッシュが起きた。
→1901 年、大英帝国内の自治領として独立するが、（ ）による差別政策が続いた。



アボリジニー

アボリジニーに関しては、修学旅行で勉強したと思います。オーストラリアの白豪主義によって、長い間差別されてきた。



クック

第 138 回で登場。庶民の出だが、イギリスの探検家、航海士として伝説的な存在である。測量術、航海術、統率力、勇気、全てに優れていたとされる。



タスマン

第 138 回で登場。クックより 100 年以上前に探検していることに注目。三十年戦争の時代である。オーストラリアのタスマニア島は彼の名にちなむ。

☆（ ）（1907～2025 年現在）

- ・ニュージーランドには、先住民の（ ）が居住していた。
→1642 年、オランダの探検家（ ）が到達した。
→19 世紀前半に英領となり、1907 年、大英帝国内の自治領として独立を果たした。
・独立前の 1893 年、世界初の女性参政権を実現した。

- < > ※赤道以北で東経 130～180 度の太平洋地域
- カロリン諸島 …ミクロネシアのうち、マリアナ諸島とマーシャル諸島以外の島々。
 - マリアナ諸島 …米西戦争でアメリカ領となった（ ）を除いて、1899 年にドイツ領となった。現在は全てアメリカ領。
 - マーシャル諸島 …1886 年、ドイツ領となったが、後に日本、アメリカが支配。
 - パラオ諸島 …ミクロネシア西端の島々。信託統治領としてアメリカが支配。

- < > ※赤道以南で東経 180 度以西の太平洋地域
- （ ）…西部はオランダ領、東部は英・独に分割された。
 - （ ）…独、後に英などが支配し、現在はパプアニューギニアの一部。
 - （ ）…ニュージーランド北方の群島で 1874 年にイギリス領となった。
 - ニューカレドニア …オーストラリアの東にあり、1853 年以降フランス領。

（ ）…1842 年、フランス領となり、画家（ ）が住んだ。

2 アメリカ合衆国の海外進出

- ・フロンティア消滅後のアメリカは、1889年に（ ）を開くなど、他のアメリカ大陸の国々に対して、主導的な立場をとるようになった。
- （ ）に勝利して以降、積極的に海外進出を行った。



T=ローズヴェルト
第26代大統領で、
テディの愛称で知られる。

- ◆（ ）（共和党）（在任1901～1909年）
- ・（ ）をかかげて、企業の独占の規制や労働者の保護を行った。
- ・軍事力を背景に「 」と呼ばれる積極的なカリブ海政策をとった。
→コロンビアからパナマを独立させ、運河の建設を開始した。
- ・1905年、日露戦争の調停をし、（ ）を調印させた。



ウッドロー=ウィルソン

- ◆（ ）（共和党）（在任1909～1913年）
- ・「ドル外交」を行い、中米やアジア諸国への投資が行われた。
- ◆（ ）（民主党）（在任1913～1921年）
- ・「新しい自由」をかかげ、「宣教師外交」というラテン=アメリカ外交を行った。
→完成した（ ）の管理権をにぎり、メキシコにも介入した。
- ・1917年、第一次世界大戦に連合（協商）国側で参戦した。

3 独立後のラテン=アメリカとメキシコ内戦

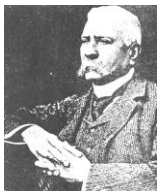
- ・ラテン=アメリカ諸国では、独立後も大土地所有が続き貧富の差が存続していた。
- ・アルゼンチンの牛肉、ブラジルのコーヒー、キューバの砂糖、チリの硝石などの食料や原料が（ ）により生産され、欧米輸出が増加していた。
- ・ブラジルでは1888年に奴隷制が廃止され、その後は共和政へ移行した。



ファレス

- ・メキシコでは、アメリカ=メキシコ戦争敗北後に先住民出身の（ ）が大統領となり土地改革を行ったが、保守派の反抗で内戦となった。
→1861年、内乱に乗じてフランスの（ ）が出兵してきた。
→ファレスによる抵抗とアメリカ合衆国の抗議で、フランスを撃退した。

- ・その後は、（ ）の長期独裁政権のもとでアメリカなどからの投資を受けて鉱山開発などを行ったが、貧富の差が拡大した。
→1910年、（ ）が（ ）を起こしディアス政権を倒した。
→ともにメキシコ革命を起こした農民指導者の（ ）と（ ）、一時アメリカの支援を受けたカランサによる内戦となり、カランサが勝利した。
→1917年にメキシコ憲法が制定され、大統領権限が強化され社会改革が行われ。



ディアス

メキシコの独裁者で、人種はメステイソである。榎本武揚と少しだけ関係がある。革命で追放された。



マデロ

裕福な家庭に育ち、ディアスの独裁政権を倒した。しかしすぐにクーデターが発生し、暗殺された。



ビリャ(左)とサパタ(右)

ビリャはパンチョ=ビリャの愛称で親しまれている。ビリャは北部、サパタは南部で指導したが、二人とも暗殺された。



カランサ

ビリャやサパタを倒して、大統領となった。しかし彼自身も就寝中に暗殺された。